

上手な

おおむら暮らし で しあわせ実感

まちの便利さと豊かな自然の

絶妙なバランスが暮らしやすさの理由です。



ずっと暮らしていけるまち

日本は人口減少社会を迎えており、人が減ることさまざまな問題が出てきています。特に地方における経済規模の縮小は大きな問題で、人口が増え続けている大村でも、将来起こりうる問題です。逆に人が増えると生活のための消費が増え、地域経済が活性化します。また、行政にとつては、税収が増えるなど、多くのメリットがあります。

そこで、大村市は「行きたい、働きたい、住み続けたい」しあわせ実感都市「大村」を将来像として掲げ、赤ちゃんからお年寄りまで、誰もがしあわせを実感できるまちづくりを進めています。「しあわせ」の感じ方は人それぞれ。ご自身やご家族、趣味や生きがい、子どもたちの健やかな成長、家族の絆など、「日常生活のさまざまな場面」で、誰もがしあわせを実感できるまち、「これこそが、大村市が目指すまちの姿」です。

自分らしく生き、住み心地のよい、ずっと暮らしていけるまち大村の実現に向けて、大村市が取り組んでいる施策を紹介します。

子育てするなら大村で

出会いから、結婚・妊娠・出産・子育てまで
切れ目なく、支援します。

「しあわせ実感都市」を実現するために、さまざまな施策を実施しています。出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまで、切れ目のない支援を行い、安心して子育てできる環境づくりに取り組んでいます。また、行政、家庭、職場および地域が連携して、きめ細やかな子育て支援策を展開し、子育てしやすいまちを目指します。

その
2

悩まないでまず相談

不妊症・不育症治療費支援

特定不妊治療、不育症治療を受けたご夫婦の経済的な負担を軽減するため、治療費の一部を助成しています。まずは、**こうのとりのダイヤル**に相談を。



概要

- 特定不妊治療費：県の助成に上乘せし、治療内容により1回25,000円または50,000円を限度に助成（初回は上限250,000円助成）
- 不育症治療費：1治療期間ごとの2分の1以内とし、1年度につき1回、上限300,000円助成
- こうのとりのダイヤル（妊娠相談専用）Tel54・9119



その
3

大村だけのオリジナル絵本

ふるさとのところはぐくむ絵本

赤ちゃんのころと体が豊かに育つことを願い、絵本を配布しています。第1子には、「ふるさと大村」をテーマにした**オリジナルの絵本**を配布。

概要

- 赤ちゃん訪問時、「ブックスタート絵本」を配布中
- オリジナル絵本は、こどもセンター、こども未来館で販売中
- 詳しくは、こども家庭課へ
Tel54・9100



【オリジナル絵本】



「かめさんおさんぽ」
(0~1歳児用)



「けんちゃんとおきまつり」
(3歳児用)

その
1

大村で家族になろう

大村市婚活サポートセンター

結婚を望む独身男女やご家族からの相談、「縁結び隊」や会員制データによるマッチングを行う「お見合いシステム」などでお引き合わせし、皆さんのすてきな出会いを応援します。

概要

- 場所：こどもセンター2階（本町413-2）
- 開設日：月・火・水・金・土曜日 10:30~18:30
- 対象：結婚を希望する20歳以上の独身の人
- 詳しくは、大村市婚活サポートセンターへ
Tel54・5860



縁結び隊とは…

結婚を望む独身者が、幸せな結婚を早く迎えられるように、親身になってサポートしてくれるボランティアです。

- 登録は大村市婚活サポートセンターへ
- 登録料：無料



お見合いシステムとは…

専用タブレットを使用し、お見合いシステム登録者のプロフィールを閲覧・検索するシステムです。

- 登録は県婚活サポートセンターウェブサイトへ
- 入会金：10,000円（2年間）



サポーターも募集！

縁結び隊やお見合いシステムに登録した人のお引き合わせから結婚までをサポートするサポーターを募集中。

- お問い合わせは、大村市婚活サポートセンターへ

平成30年度は、6回のイベントを実施する予定です。
詳しくはホームページをご覧ください。

その
7子どもが**病気**のときも**安心**

病児・病後児保育

病氣中や回復期のお子さん(0歳～小学6年生)を、仕事などで保護者が保育できない場合、市内の**小児科**の専用スペースで一時的に預かります。

概要

- 事前に、こどもセンターで利用登録申請が必要
- 実施施設(利用料金:1日2,000円)
 - ・野口内科こども医院(西大村本町:Tel.52・2339)
 - ・田川小児科(東本町:Tel.52・4000)
 - ・さわ小児科(富の原2丁目:Tel.56・2288)
- 市民税非課税世帯・生活保護世帯は無料
- 詳しくは、こども政策課へTel.54・9100



HP

その
4子育ての**輪**が広がる

おむらんど(こども未来館)

プラザおおむら4階の「**おむらんど**」は、地域子育て支援センターです。子どもが自由に遊べる遊具を設置。周りの人たちとともに遊びながら、子育ての輪を広げることができます。

概要

- 開館時間:10:00～17:00(休館日:火曜日)
 - ※土・日曜日・祝日、小学校長期休業日は18:00まで
- 利用者登録が必要です。受付で登録を
- 就学前のお子さんと保護者は無料(小学生100円)
- 来館者が多い日は、時間入れ替え制です
- 詳しくは、おむらんどへTel.47・6111



HP

その
8保育料2子以降は**無料**

保育料の減免

同一世帯から2人以上の子どもが同時に保育所などを利用する世帯の経済負担を軽減するため、**第2子以降の保育料は無料**です。平成9年から独自施策として取り組んでいます。

- 詳しくは、こども政策課へTel.54・9100



ウェブサイトへ!

GO!

おおむら暮らし



「おおむら暮らし」のおすすめを紹介するウェブページです。おおむらの生活の参考に、ぜひご覧ください。

- 詳しくは、地方創生課へTel.53・4111(内線286)



HP

その
5市民みんなで子育て**応援**

子育て応援リユースプロジェクト

市民みんなで子育てを応援するため、ヤフオクと連携し、子育て用品を市民間で譲り合うプロジェクト。集められた落札金は、市内各地に設置している「**小さな図書館**」の運営費用に活用しています。

- 詳しくは、国際交流プラザへTel.51・1048

不要になった子育て用品を募集中!
詳しくは、とじ込みチラシをご覧ください。



HP

その
6中学生まで**拡大**まもなく

子ども医療費助成

現在、乳幼児から小学生までを対象としている子ども医療費の助成を、平成31年1月診療分から、**中学生までに拡充**します。また、小学校就学前までの乳幼児は、支給方法を窓口での負担が軽減される**現物給付方式**に変更します。

- 詳しくは、福祉総務課へTel.53・4111(内線604)

「広報おおむら12月号」で詳しくお伝えします。



心地よいおおむら暮らし

まだまだあります!

『おおむら暮らし』を応援する制度。

誰もが自分の生活に生きがいを感じ、就農や創業、就職など、新たな目標に大村でチャレンジする皆さんを、大村市は全力で応援します。大きな図書館や新幹線など、これから進化していくまちの未来を想像しながら、快適で安心感のある心地よい『おおむら暮らし』で、それぞれの「しあわせ」を実感してみてください。

その
2

一緒に農業しませんか

新規就農者支援

農業を始めるために必要な経費の一部を助成するなど、就農開始から農業所得向上まで、「就農に向けて」「就農してから」「経営安定してから」の3段階に応じてさまざまな支援を実施しています。

- 詳しくは、農業経営室へTel.53・4111(内線256)



大村の農業を新たに担う「担い手」づくり事業

就農に向けて

- 3泊4日で農家に滞在し、農業就業体験
- 農業技術習得支援研修期間中に給付金を支給、家賃の一部補助

就農してから

- 新規就農や規模拡大に必要な農地の賃借料を補助
- 初期投資や作物の導入に必要な経費を補助
- 婚活イベントで出会いの場を提供
- 低金利の融資など



経営安定してから

- 新品目の導入や品種改良などの調査研究費を補助
- 所得向上に必要な機械の導入費を補助
- 家族経営協定を結んだ際の奨励金
- 経営管理などのICT化にかかる経費の補助

その
1

子育てを助け合う

3世代同居・近居促進事業

三世代が互いに助け合いながら、子育てしやすく、また、老後を安心して過ごすことができるよう、祖父母世帯と親子世帯が同居・近居するための住宅の新築や改修工事、住宅取得を支援します。

- 詳しくは、建築課へTel.53・4111(内線484)

- 小学生以下の子ども(妊娠中を含む)がいる世帯
- 今後、子育てする予定の世帯(夫婦の合計年齢が80歳以下)

子育て(希望)世帯

※平成30年4月1日以降に新たに同居・近居する人が対象

同居・近居

※同居とは、対象の住宅に市外・市内から移住すること。

※近居とは、対象の住宅に市外から移住すること。

親等の世帯

- 子育て(希望)世帯を支援する世帯(父母、おじおば、祖父母)



申請の流れ

補助メニュー

- 住宅の取得(新築・中古)
- 新築工事
- 改修工事(市内業者が施工するものに限り)

補助額

- 対象経費の合計の5分の1(上限40万円)

申請の流れ

- 戸籍・住民票・図面などを付け建築課に申請
- 審査後、交付決定を通知
- 決定後に着工、または売買契約
 - ※建築確認申請が必要な場合は、着工前に別途手続き
- 内容に変更があれば、変更の手続きを
- 建築課へ工事完了を報告
- 審査後、額が確定。補助金を建築課へ請求
- 指定の口座に補助金が振り込まれます



その
5

保育士さん急募!!

保育士確保対策

保育所などの利用希望者が増加し、2年連続で待機児童が発生。その解消のためには、1人でも多くの保育士さんがが必要です。お勤めでない保育士さん、どうか力を貸してください! 求人や支援策はホームページでチェック!

- 詳しくは、こども政策課へTel.54・9100



HP



スマートフォンで写真を撮り、ココARで読み取って動画をチェック!



その
6

人や本と出会う新図書館

「ミライオン図書館」

都道府県立図書館では全国で5番目、九州では最大規模を誇る「**県立・市立一体型図書館**」(ミライオン図書館)が、来年完成します。

- 詳しくは、新図書館整備室へTel.56・8004



ウェブサイトへ!

GO!

「おおむら暮らし」には、市民便利帳を!

おおむら暮らしに役立つ情報をまとめたガイドブック「おおむら市民便利帳」。パソコンやスマホにも保存しておくとう便利です。ダウンロードはQRから。

- 詳しくは、広報戦略課へTel.53・4111(内線204)



HP

その
3

チャレンジを本気で支援

大村市産業支援センター「O-biz」

中小企業者などの経営相談や創業支援など、ビジネスに関する課題に、**専任の相談員**がアドバイスしながら**サポート**します。

- 開館時間:9:30~17:30(休館日:土・日曜日・祝日)
- 中心市街地複合ビル1階
- 予約は、大村市産業支援センターへTel.47・6377



HP



その
4

大村での創業を応援

創業塾

創業に必要な知識や、創業後の経営のコツを学ぶことができる「**大村市創業塾**」。この支援を受けた創業者は、登録免許税の軽減措置などの支援策を受けられます。

- 詳しくは、商工振興課へTel.53・4111(内線249)



ウェブサイトへ!

GO!

公式ホームページをリニューアル!

デザインを一新し、検索窓やお知らせする項目を大きく見やすくしました。おおむら暮らしを応援するさまざまな情報を掲載しています。

- 詳しくは、広報戦略課へTel.53・4111(内線204)

